

南山中学校区 地域ぐるみ ふれあい会議 第7回報告

～ふだんの高齢者の見守り・支え合い～

平成27年1月9日（金）、第7回南山中学校区ふれあい会議を開催しました。今回は、計14名の方が参加してくださいました。今年度のふれあい会議は、1月を含めてあと2回。それぞれのテーマごとに、取り組みの実現やアイデアの完成を目指して、話し合いを進めました。

1. 基本

(1) グループのテーマ

平成26年度のふれあい会議は、3つのグループ別に、各テーマで取り組むことを検討しています。

グループA 認知症の症状がある人が地域でくらししていくために周りの人が支援できること

グループB 事業者（民間・介護保険）と連携した高齢者生活支援のアイデア

グループC 高齢者・独居者支援（ゴミ出しや買い物・見守りなどの支援）

(2) 今年度中の目標

平成27年2月までに、次の①か②が実現することを目標として話し合っています。

① 何らかの取り組みアイデアが実現する

様々な取り組みのアイデアの中で、数ヶ月あれば実現可能・すぐに取り組む可能なものがあるかと思います。そんな取り組みについては、今年度中に実現を目指します。

② 取り組みのアイデアが完成する

アイデアの中には、重要だけれど実現まで時間がかかるものがあります。その場合、アイデアの実現に至らなくても、取り組みアイデアをまとめるところまでを目標とします。

★★1月の様子★★



A, Bグループは3人ずつとさびしかったのですが、Cグループはたくさんご参加いただきました。

2. 1月の話し合い結果

A 認知症の症状がある人が地域でくらし いくために周りの人が支援できること

1月の会議で出た内容は以下のとおりです。



3月に行く「ひだまり」カフェの必要物品、 周知などについて話し合いました。

当日必要な物品の確認、誰が準備するか、などについて意見交換しました。認知症関係の資料の他、脳トレのゲームや脳の元気度測定の機械、骨密度の測定器も用意する予定です。また、当日とるアンケートの内容について話し合いました。

〈アンケートの内容案〉

- カフェの感想
- どんなカフェが良いか
- カフェに対する期待するもの？
- 費用に関しての感想
- カフェなどの内容
- 日時や時間など
- その他フリーコメント

ひだまり
~富士カフェ~

老後への不安、介護の悩み、認知症のこと
ひとりで抱え込まず、一緒に考えていきませんか？

日時：平成27年3月28日（土曜日）
場所：愛の家グループホーム白井富士
時間：10：00～15：00のオープンカフェ
参加費：100円

どなたでも参加大歓迎☆
是非お立ち寄りください！

■脳の元気度測定、骨粗しょう症測定
■演奏会なども同時開催！

主催：白井市地域包括支援センター、愛の家グループホーム白井富士
047-497-3474(白井市地域包括支援センター)
スタッフ協力：ふれあい会議参加者、認知症キャラバンメイト、しゃほん玉倶楽部（認知症東会）協力者

愛の家グループホームさんが、こんなに素敵なチラシ案を作ってくれました！背景のイラストは、愛の家の利用者さんが描いたものだそうです。素晴らしいですね。次回、2月の会議で、完成したチラシを参加者の皆様にお配りできるかと思います。

3月の開催に向けて、様々な方法で周知を行っていく予定です。認知症への理解を深めるため、多くの方にご参加いただきたいなと思っております。

担当/今井

南山中学校のふれあい会議のように、高齢者の困りごとや地域の課題から、新たな取り組みを考える会議を、「地域ケア会議」といいます。今後10年間で、白井市は75歳以上の人口が急増し、若い世代が減少します。この時代をのりきり、高齢者が安心して生活するためには、地域に住み、働く全ての方々が、力を合わせていく必要があります。

「地域ケア会議」は、地域の様々な立場の方の連携が深まることを目標としており、ふれあい会議では、それが実現できていると思います。ふれあい会議は2月で終わりますが、今後も、このような場を作っていきたいと考えておりますので、どうぞ、よろしくお願い致します。

コラム
~地域ケア会議~

B 事業者（民間・介護保険）と連携した高齢者生活支援のアイデア

認知症や要介護になっても、社会と関わり貢献できる場を！

認知症の方も出来ることが多い。ボランティアもしたい！

公民館まつりで夏祭り等の飾り付けづくり、年間の市の行事で簡単な手作業などを依頼する（元アイデア）

当日の意見

駅前センターの親子行事のときの**保育ボランティア**に、グループホームの利用者さんが参加する。
→**2月13日に保育ボランティア付のイベントを開催。そこで実践してみることに。**

次のふれあい会議の午前中になります。保育の希望がなければ実現しませんが、いずれにしても実施結果を、2月会議で伺いたいと思います。

3月の**駅前センターフェスティバル**で、Bグループに参加している**聖仁会デイケア**や**グループホーム愛の家**利用者さんの作品を掲示してみる。

愛の家や聖仁会デイケアの利用者様が、**センターフェスティバルでの展示に向けて作品を製作**してくださっています。締め切りはいつなんだろう～という質問が（駅前センターさんに聞いたところ直前でOKだそうです）。

介護保険・民間事業者の専門的知識を市民に伝える仕組みを！

民間事業者や介護保険サービス事業者さんが講師となる講座一覧の作成

…しろい高齢者みまもりネットの協力事業者等に、講師になっていただけるかどうかを調査することになりました。次回ふれあい会議までに、どんな回答が来たかを報告します。

「お助け掲示板」みたいなものを作り、困っている人と助けたい人のマッチングをする

前回会議で、**高齢者の方が、SOSを出したときに、誰にどう出したらよいか**が分かるよう、**高齢者に見やすい表現で広報等に出したらどうか**、という意見に。

高齢者向けに文字を大きくしたサービス一覧リーフレットを作成することに。その案をグループ内で見ていただきました。

見やすいかな、と思うけれど、元気な人～具合が悪い人、というサービスの分け方が分かるように、**信号のように色分けした図**があるといいね！と話し合いました。

サービスの並べ方も大事。困っている方はニーズが高いだろうけれど、多くの方が該当する「元気」な人向けサービスから紹介したほうがいいのか、という意見も。

B チームは今回、3人で検討。前回出た取り組みアイデアの中を発展させました。

団塊の世代の方（特に男性）が活躍できる場を！

来年度、**マッチングイベント**が出来るよう計画…。**団塊の世代の皆さんの就労や地域参加ニーズ把握は重要。**

高齢者を雇用したい企業や商店と、働きたい高齢者の**マッチングイベント**を開催する

団塊の世代にアンケートをとってはどうか！という意見が出ていましたが、他のグループの参加者から、既に同様のアンケートをしているという情報をいただきました。

【PPKのアンケート】

- 2013年市民大学卒業生等79名中（下記が最多層）
- 働きたい、仕事の内容によって働きたい…75名
 - 1週間の希望日数や時間…週1～2回が43名、1日3時間以内が31名
 - 仕事の分野…「ものの販売」が16名
 - 賃金…「こだわらない」が、41名

【白井市住民意識調査】

- 2014年白井市在住の18歳以上男女1,113件のうち、60～69歳の回答（下記が最多層）
- 「収入になる仕事をしたい」人が56.3%
 - その理由は「生きがいや健康維持」（75%）
 - 雇用形態は「パートタイム希望」が30%
 - 仕事以外で希望するのは「趣味や特技を伸ばす活動」（38%）

⇒教えていただきありがとうございました。

これをふまえ、**マッチングイベントのイメージ**を話し合いました。

PRが大事！！

ホームページに掲載するほか、回覧版にも入れて多くの市民にみていただく。

図書館やスーパーなどの掲示板にポスターを貼る

市民大学やサロン参加者などに周知をする。

当日の実施方法

なるべく広い部屋で開催

就労だけではなくて、**ボランティア活動と出会う場**にもなれば。

事業者ごとにブースを設けるなど、学生の**合同就職説明会のような形態**が取れるといいのでは。

あるファーストフード店では、高齢世代の従業員さんの細やかな対応が評判になっているとか。高齢者の方の経験を活かせる場が増えるといいね、と話し合いました。

C 高齢者・独居者支援

(ゴミ出しや買い物・見守りなどの支援)

事務局が作成したアンケート案の内容について、意見交換を行いました。

＜アンケート内容の一部をご紹介します＞

- 日常の買い物について、不便を感じることはありますか
- 買い物をする時は、どのような場所へ行きますか
- 買い物に行くときは、どのような交通手段を使いますか
- 宅配、通販、ネット購入などを利用したことがありますか
- 店舗で買い物したものを配送してくれるサービスがあったら利用しますか
- 買い物について、今後の不安を持っていますか

アンケート実施地区
堀込2-4、南山1丁目

**** 調査方法 ****
地域包括支援センター、および
聖仁会在宅介護支援センターの
職員による対面調査

アンケートを実施するだけでなく、「**既にある生活支援サービス情報を提供できるようにしたいね**」という提案ができました。
配布できる資料を用意したいと思います。



アンケート実施にむけた自治会への説明、対象者名簿の作成、実施時期の決定など、これから調整をすすめていきます。

担当/加藤

3. ふれあい会議 今後の日程

次回は、**2月13日(金)午後2時~**です。

全体で行うふれあい会議は、2月が最後となります。

来年度(平成27年度)の取り組みについては、方針が決まり次第、お知らせしたいと思います。

「高齢者の見守り」ネットワーク担当

白井市 健康福祉部 高齢者福祉課 地域包括支援センター 鈴木・今井

電話 047-497-3474 FAX047-498-4832 メールアドレス chiiki-hokatsu@city.shiroi.chiba.jp

地域福祉計画(地域ぐるみネットワーク)担当

白井市 健康福祉部 社会福祉課 厚生班 電話 047-497-3482